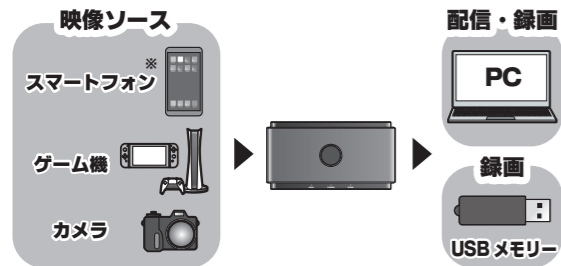


本書は本製品の使用方法および「OBS Studio」を使用した映像のキャプチャーやライブ配信を行う方法について記載しております。  
■ 本書をお読みいただく前に  
本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」に従って機器の接続やアプリのインストールを行ってください。

## ゲームやカメラ映像を PC でキャプチャーする (OBS Studio)

ここでは、ライブ配信ツール「OBS Studio」を使用したキャプチャー方法をご紹介します。



※ スマートフォンはUSBストレージに録画できません。

### OBS Studio について

OBS Studio は様々な映像/音声ソースをミキシングできるだけでなく、各種フィルターを使用した動画の加工や編集にも対応したライブ配信ツールです。

OBS Studio は Windows、Mac 等で利用でき、映像を「Twitch」「YouTube」などのストリーミングサービスを使用したり「カスタム サーバー」などを使用してライブ/ストリーミング配信します。ストリーミング配信には各ストリーミングサービスのアカウントが必要になりますので、あらかじめご用意ください。

### ■ 主な対応ストリーミングサービス

「Twitch」「YouTube Live」「Facebook Live」など

※ 上記に記載していないストリーミングサービスにも対応しています。

OBS Studio の詳細については、<https://obsproject.com/> をご確認ください。

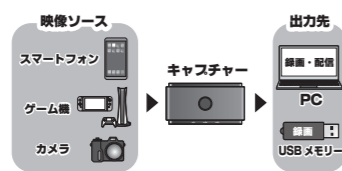
### OBS Studio のインストール

**注意** インストールにはインターネットに接続したパソコンが必要です。

1. <https://obsproject.com/> にアクセスして、インストーラーをダウンロードします。
2. ダウンロードしたインストーラーを起動して、インストールを開始してください。

### OBS Studio の準備

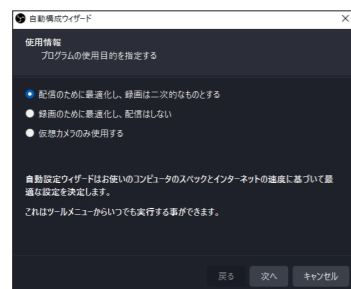
1. 「設定ガイド」を参照して、映像ソースにする機器を接続してください。



2. OBS Studio を起動します。

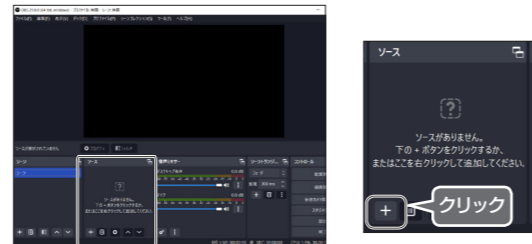
初めて起動する場合、自動構成ウィザードが表示されます。ご利用の環境に応じて、画面の指示に従って設定を進めてください。

配信でご利用される場合は、ストリーミングサービスのアカウント情報をご用意ください。

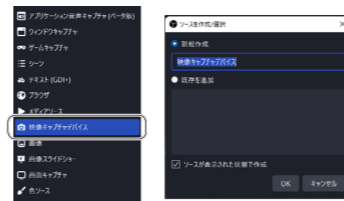


### OBS Studio で映像をキャプチャーする

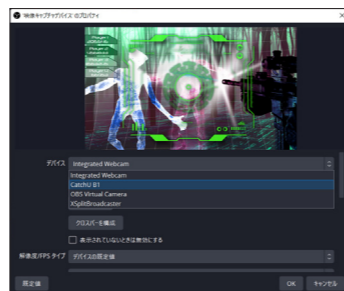
1. 「ソース」ウィンドウでダブルクリックするか、「+」ボタンをクリックします。



2. 「映像キャプチャーデバイス」を選択してソースを作成します。任意の名前を入力して、「OK」をクリックします。

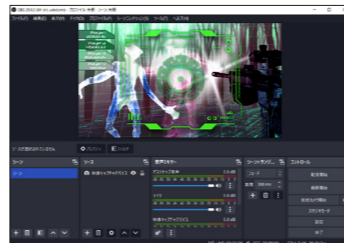


3. 「デバイス」から「CatchU B1\*」を選択します。設定ウィンドウを下にスクロールして、下記の箇所を設定してください。  
【解像度 / FPS タイプ】：カスタム  
【解像度】：1920 × 1080  
【映像フォーマット】：H.264



※ 互換モードがオンの場合、デバイス名は「CatchU B1\_PC+Strage」になります。

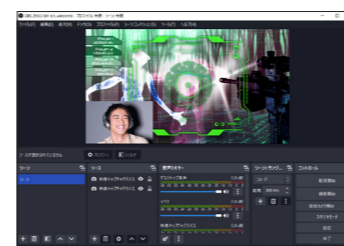
5. 設定が完了したら「OK」をクリックします。ソースウィンドウにソースが追加され、本製品でキャプチャーされている映像が表示されます。



### Web カメラなどの PiP 映像を追加する

本製品以外に Web カメラが利用できる環境の場合、ソースの追加を繰り返し出力する映像を追加することができます。

1. 「ソース」ウィンドウでダブルクリックするか、「+」ボタンをクリックします。
2. 「映像キャプチャーデバイス」を選択してソースを作成します。任意の名前を入力して、「OK」をクリックします。
3. 「デバイス」から Web カメラなど利用可能なカメラを選択し、設定ウィンドウを下にスクロールして、設定を行います。
4. 設定が完了したら「OK」をクリックします。ソースウィンドウにソースが追加され、本製品でキャプチャーされている映像が表示されます。



追加されたソースは画面上で拡大したり移動することが可能です。

### マイク音声を使用する

1. 「ソース」ウィンドウでダブルクリックするか、「+」ボタンをクリックします。



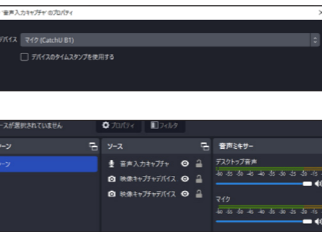
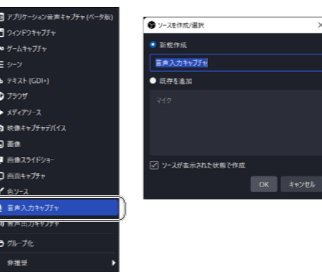
2. 「音声入力キャプチャー」を選択してソースを作成します。任意の名前を入力して、「OK」をクリックします。



3. 「デバイス」から「(マイク) CatchU B1\*」を選択します。

※ 互換モードがオンの場合、デバイス名は「CatchU B1\_PC+Strage」になります。

4. 設定が完了したら「OK」をクリックします。ソースウィンドウにマイク音声ソースが追加されます。



### OBS Studio でキャプチャーした映像を録画する

画面に映像が表示されている状態で「コントロール」ウィンドウの「録画開始」をクリックして、録画を開始します。



録画中は、画面下部【REC】の箇所に録画時間が表示されます。

録画を停止する場合は、「録画終了」をクリックします。



### 録画データの保存場所

録画されたファイルの保存場所は下記の手順で確認してください。

1. 「コントロール」ウィンドウの「設定」をクリックします。
2. 左の設定メニューの「出力」をクリックします。
3. 出力設定画面の「録画」タブをクリックします。



「録画ファイルのパス」に録画されたファイルの保存場所が表示されます。

## OBS Studio でキャプチャーした映像を配信する

ここでは、ライブ配信ツール「OBS Studio」を使用した映像の配信方法をご紹介します。

### 配信の準備

OBS Studio を使用して映像を配信するには、ストリーミングサービスのアカウント(認証)が必要です。OBS Studio は、「Twitch」「Facebook Live」「YouTube Live」などのストリーミングサイトをサポートしています。

初めて起動した際に行う「自動構成ウィザード」で配信設定が済んでいる場合は、「キャプチャーした映像を配信する」を参照してください。

配信設定が済んでいない場合または配信先を変更する場合は、下記の手順で配信設定を行ってください。

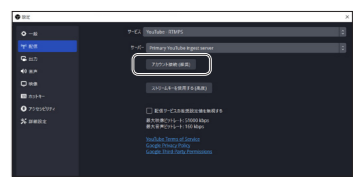
**注意** 配信の設定にはインターネットに接続したパソコンが必要です。

1. 「コントロール」ウィンドウの「設定」をクリックします。
2. 左の設定メニューの「配信」をクリックします。



3. 配信設定画面の「サービス」から配信に使用するサービスを選択します。

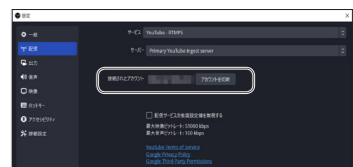
例えば、YouTube を選択した場合「アカウント接続」ボタンが表示されますので、ボタンをクリックして YouTube にログインします。



4. 配信サービスのログイン画面に接続されます。画面の指示に従って、配信サービスにログインしてください。



5. 接続が完了すると、「接続されたアカウント」に ID が表示されます。
6. 設定が完了したら画面下部の「適用」をクリックします。



### キャプチャーした映像を配信する

画面に映像が表示されている状態で「コントロール」ウィンドウの「配信開始」をクリックして、配信を開始します。



録画中は、画面下部【LIVE】の箇所に経過時間が表示されます。

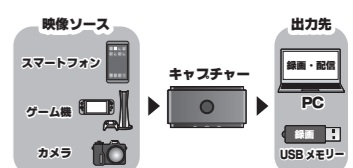
配信を停止する場合は、「配信終了」をクリックします。



### 映像の配信と USB ストレージへの録画を同時に行うには

本製品では PC のライブ配信ツールで配信しながら、USB ストレージに映像録画することも可能です。

1. 「設定ガイド」の「映像の配信と USB ストレージへの録画を同時に行う場合」を参照して、映像ソースにする機器と USB ストレージを接続してください。



2. キャプチャーボタンを押すと RGB LED ランプが赤く点灯して USB ストレージへの録画を開始します。
3. 以降「OBS Studio でキャプチャーした映像を配信する」を参照して、配信を開始してください。

## スマートフォンの画面をキャプチャーする

スマートフォンの画面はPCでキャプチャーします。「設定ガイド」を参照して、スマートフォンと本製品および出力先の機器を接続してください。以降の操作は、「Androidの場合」または「iOSの場合」を参照して、設定を行ってください。

**HINT** **スマートフォンの映像にマイク（外部）音声を入れる場合**  
「マイク/リセットポート」にマイクを接続することで、スマートフォンの映像にマイク音声を加えることができます。マイク音声の音量調整はマイク側で行うか、「MiraPlug」で設定することも可能です。

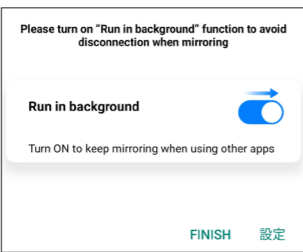


## Androidの場合

1. 本製品にスマートフォンを初めて接続するとメッセージが表示されます。右の画面が表示されたら、「このUSBアクセサリにデフォルトで使用する」にチェックをつけて「OK」を押します。

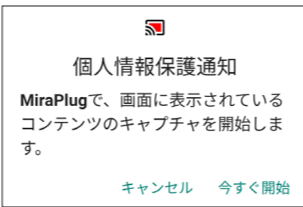
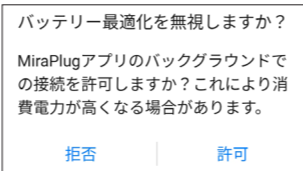


2. 引き続き、右の画面が表示されたら、「FINISH」を押します。

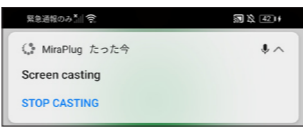


**HINT** キャプチャー中の切断を防ぐために、「MiraPlug」は「バックグラウンドで実行する」のスイッチをオンにして使用されることをお勧めいたします。必要に応じて「設定」を押して設定を確認してください。

3. 引き続き下記の画面が表示されたら、「許可」を押します。「バッテリー最適化を無視しますか？」→「許可」  
「録音をMiraPlugに許可しますか？」→「許可」
4. 右の画面が表示されたら、「今すぐ開始」を押すと、キャプチャーが開始されます。



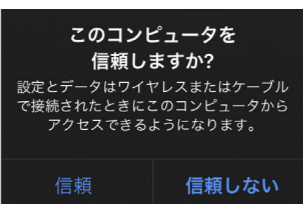
キャプチャー中は通知バー（ステータスバー）にアイコンが表示されます。



キャプチャーを停止する場合は、通知バー（ステータスバー）を下にスワイプして「STOP CASTING」をタップしてください。

## iOSの場合

1. 本製品にスマートフォンを初めて接続するとメッセージが表示されます。右の画面が表示されたら、「信頼」を押します。
2. 引き続き表示される画面でパスコードを入力してください。



## スマートフォンの画面を録画または配信するには


- 画面を録画する場合  
「OBS Studio でキャプチャーした映像を録画する」を参照してください。
- 配信をする場合  
「OBS Studio でキャプチャーした映像を配信する」を参照してください。

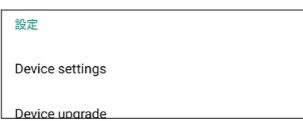
## MiraPlug でできること

MiraPlug では、「Android画面のキャプチャー」の他、「USBストレージの録画設定」「本体ファームウェアの更新」「マイク音量の調整」などが可能です。


## 設定画面を表示する

### ■ Androidの場合

1. 画面右上の設定アイコン  を押すと設定画面が表示されます。
2. 「Device settings」をタップして、設定を変更します。
3. 設定画面が表示されたら各項目をタップして設定を変更します。詳細は後述「設定値について」を参照してください。



### ■ iOSの場合

1. 設定ガイドを参照して、アプリをインストールしてください。iOSではアプリを起動すると自動的にファームウェアの更新を開始します。画面右上の設定アイコン  を押すと設定画面が表示されます。
2. 画面右側の青い文字をタップして、設定を変更します。詳細は後述「設定値について」を参照してください。

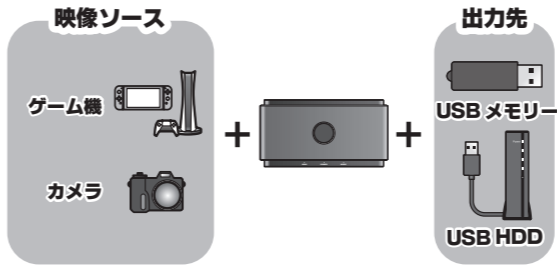
Standalone Record Format	1280x720_60p	1280x720_60p
Loop Recording Size	32GB	32GB

## 設定値について

HDCP	OFFの場合HDCP信号を含む映像が入力された場合、本体のHDMIランプが消灯し、パススルー出力が停止します。
Standalone Record Format (録画形式)	USBストレージに保存する際の、解像度とフレームレートを設定します。 <b>■設定値</b> 1920 × 1080_60p(Default) 1280 × 720_60p 740 × 480_60p
Loop Recording Size of exFAT (exFATループ録画サイズ)	ループ録画時にUSBストレージにキャプチャーされるファイルのファイルサイズ上限を設定します。
MIC Volume Level (マイク音量レベル)	マイク入力を併用する際の、マイク入力の音量を設定します。

## USBストレージに録画する

本製品では、カメラやゲーム機の映像をUSBストレージに直接録画することができます。（※スマートフォンの映像はUSBストレージに録画できません。）



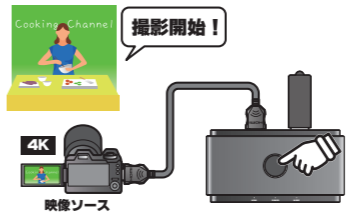
## 利用できるUSBストレージについて

本製品で使用できるUSBストレージは下記の通りです。

- 100MB以上の空き容量
- exFAT / FAT32 フォーマット済み
- 最大2TBまでの容量でシングルパーティションのストレージ（隠しパーティションが設定されているストレージも不可）

## 録画方法

1. 「設定ガイド」を参照して、映像ソースにする機器とUSBストレージを接続してください。  
※ 100MB以上の空き容量があるUSBストレージを接続してください。
2. 映像ソースで再生または撮影を開始します。
3. キャプチャーボタンを押して録画を開始します。録画を開始すると、RGB LEDランプが赤色に点灯します。



**HINT** **録画開始時にRGB LEDランプが赤色で点滅する場合**  
RGB LEDランプが赤色で点滅している場合、録画が正常に行われていません。もう一度キャプチャーボタンを押して録画状態を解除してから下記の項目を確認いただき、再度録画を行ってください。

- HDMI入力信号を確認できません。映像ソースが正しく接続および映像が出力されているか確認してください。
- 録画可能なUSBストレージが見つかりません。対応形式(exFAT/FAT32)以外でフォーマットされたUSBストレージを接続していないか確認してください。
- USBストレージの空き容量がありません。USBストレージに録画をする場合、100MB以上の空き容量が必要です。
- USBストレージに既存の隠しパーティションがあります。USBストレージに録画をする場合、隠しパーティションの設定がある場合正常に録画することができません。
- 映像の配信とUSBストレージの録画を同時に行う際に「互換モード」がオフになっています。設定ガイドを参照して「互換モード」をオンにしてください。

### ■ 録画停止

キャプチャーボタンを押して、録画を停止します。

## 困ったときは？

- ？** スマートフォンの画面をキャプチャーする時に、画面に「Please change the format to H264 if you would like to mirror the smart phone to UVC via USB2.0 port.」と表示される。  
**A** スマートフォンの画面をキャプチャーする際には、映像フォーマットをH.264に変更する必要があります。PCのアプリで映像フォーマットを指定できない場合は本製品の「互換モード」をオンにしてからキャプチャーを行ってください。
- ？** スマートフォンの画面をビデオ会議に表示できない。  
**A** スマートフォンの画面を使用可能なアプリは「XPSplit」と「OBS Studio」のみです。（※2023年2月時点）非対応アプリへ表示させる際は、XPSplitやOBS Studioの仮想カメラをお試しください。